

行政（一般方式）専門問題

平成29年5月施行 職員採用試験

指示があるまで開いてはいけません。

注 意

1. 問題と解答用紙は別になっています。必ず解答用紙に解答してください。
2. 問題は**10題**あります。そのうち**3題**を選択して解答してください。
3. 解答時間は**2時間**です。
4. 解答に当たっては、解答用紙の表紙に記載された**注意**をよく読んでください。
5. この冊子は持ち帰ることができますが、**解答用紙は絶対に持ち帰らないで**ください。

次の出題分野10題のうちから3題を選択すること

1. **憲法** 違憲審査制の意義、類型（性格）及び違憲判決の効力について、それぞれ説明せよ。
2. **行政法** 行政不服審査法の平成26年の全部改正の意義を簡潔に述べた上で、同法に定める行政不服申立ての種類及び審理手続を行う者並びに行政不服審査会等への諮問について、それぞれ説明せよ。
3. **民法** 物権的請求権の意義、根拠、種類及び消滅時効について、それぞれ説明せよ。
4. **経済学** 屈折需要曲線の理論について、図を用いて説明せよ。
5. **財政学** 国債発行に関する国債管理政策の意義及び2つの目標について説明せよ。なお、償還期限による国債の分類についても言及すること。
6. **政治学** 政治的無関心について、ラスウェルの類型及びリースマンの類型に言及して説明せよ。
7. **行政学** 官僚制について、ウェーバーの挙げた特徴及びマートンの唱えた逆機能に言及して説明せよ。
8. **社会学** ラザースフェルドによるマス・コミュニケーションの3つの機能について、それぞれ具体例を挙げて説明せよ。
9. **会計学** キャッシュ・フロー計算書の意義と概要について説明せよ。なお、表示方法（直接法と間接法）にも言及すること。
10. **経営学** 企業の国際化の意義と動機について説明した上で、多国籍企業に関するストップフォードとウェルズのモデルについても言及せよ。